

# <訂正版> 地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その1)

<参考資料>  
2019年11月8日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

## 【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
2015. 11. 12 (木)	6. 9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16 (月)	/	8. 4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2019. 9. 26 (木)	19	/	17	/	25	/	18	/	390	1300	730	/	汲み上げ中
2019. 9. 30 (月)	/	28	/	22	/	29	/	55	/	1400	/	130	汲み上げ中
2019. 10. 3 (木)	20	/	20	/	26	/	22	/	470	1500	880	/	汲み上げ中
2019. 10. 7 (月)	/	27	/	23	/	27	/	50	/	1400	/	120	汲み上げ中
2019. 10. 10 (木) *	19	/	17	/	26	/	19	/	320	1300	770	/	汲み上げ中
2019. 10. 14 (月)	/	26	/	28	/	29	/	45	/	1300	/	110	汲み上げ中
2019. 10. 17 (木)	19	/	16	/	22	/	18	/	290	1300	750	/	汲み上げ中
2019. 10. 21 (月)	/	28	/	23	/	29	/	48	/	1400	/	120	汲み上げ中
2019. 10. 24 (木)	20	/	21	/	21	/	24	/	360	1500	690	/	汲み上げ中
2019. 10. 28 (月)	20	※2	/	※2	/	32	/	55	/	1500	/	130	汲み上げ中
①2019. 10. 31 (木) ※1	※2	※2	※2	※2	21	32	20	55	300	1400	580	130	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	※2	※2	※2	※2	21	32	20	55	300	2200	580	130	

※1 No. 10以外については隔週でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い週は前週の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を集水タンクの濃度評価に用いていない。

\* 訂正箇所は参考値(2019. 10. 10)であり、今回の評価結果に変更はございません。

## 【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※3	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 01	0. 09	0. 17	0. 26	0. 00	0. 27	0. 12	0. 08	1. 00

※3 No. 1~12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。(11/5(火)~11/6(水))

## 【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内  
トリチウム濃度

2019. 10. 24 ※5 *	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 1	2. 4	3. 2	8. 5	117. 8	196. 4	55. 5	7. 7	391. 5
2019. 10. 28 ※5 *	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 1	2. 6	3. 2	9. 7	117. 8	196. 4	55. 5	8. 3	393. 7
2019. 10. 31 (①×③)	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 2	3. 0	3. 4	14. 1	0. 0	373. 1	72. 3	10. 9	476. 8
トリチウム上昇傾向評価用(②×③) ※4	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 2	3. 0	3. 4	14. 1	0. 0	586. 3	72. 3	10. 9	690. 1

※4 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したもの

※5 参考(前回、前々回評価結果)

\*訂正箇所は参考値(2019. 10. 24ならびに2019. 10. 28)であり、今回の評価結果に変更はございません。